



人が輝けば、企業が輝く ～夢は大空へ、努力は足元へ～

近藤 太香巳
Takami Kondo

株式会社ネクシィーズ
Nexyz.

19歳の時、50万円を元手に会社を創業し、34歳でナスダック・ジャパン(現ジャスダック)へ株式上場。その後37歳で、2004年当時最年少創業社長として東証一部に上場を果たす。プロモーション&マーケティングを駆使したビジネスモデルでグループ10社にまで成長させ 「旅色」「GOODA」「SUPERCEO」「MALENA」「マドリーム」「GINGER mirror」など、発刊する11誌の電子雑誌は日本一の規模を誇る。また、LED照明レンタル事業を手掛け、伝統文化教育事業ハクビ総合学院、インターネットプロバイダー「Nexyz.BB」やDNA健康コンサルティング(DiNA)、一般社団法人パッションリーダーズなど、常に新たな分野へ挑戦し続けており、早稲田大学や東京大学・一橋大学などでの講演活動も積極的に行い若者の心を持ち前の情熱でリードしている。JAPAN VENTURE AWARD 2006 最高位 経済産業大臣賞受賞。

■抄録

一人は絶望を希望に変えられる。無理だと思った瞬間に進歩は止まり、不可能だと口にした瞬間に未来はつまらないものになる。— 高校を2回中退、人生どん底だった頃に出会った1冊の求人誌。営業の世界に飛び込み、その後起業。「テルミーシステム」で会社は急成長し、一躍時の人となるも、ビジネスパートナーの裏切りに合う。初めて見る父の涙に自分を奮い立たせ、さらなる高みを目指した。抜群の企画力と揺るぎない信念で突き進んだ結果、大きな目標を掴みかけたその時、再び絶望的な試練が訪れた。ITバブル崩壊による上場直前取りやめ、社員の死、嘘のように続く出来事に、心が折れた。しかしそんな時に勇気をくれたのは、他でもない親愛なる社員たちだった—…。

ドラマチックな波乱万丈ストーリーから東証一部に上場、そして今日に至るまでの軌跡を、情熱一心に届ける。

memo